



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY: Lend a Hand

「ロータリー：手を貸そう」

2003～2004年度・国際ロータリーテーマ／ジョナサンB.マジアベ会長

「楽しいロータリー ー手に手、心から心へ輪を広げようー」

2003～2004年度・東京新南ロータリークラブテーマ／西澤正雄会長

【本日の例会】2004年6月25日 第845回例会 2003～2004年最終例会・新会員歓迎会・打ち上げ会

◎夜間例会 (18:00～18:30)

「退任のご挨拶」 会長 西澤正雄君
副会長 小杉真史君
幹事 村山公士君

◎新会員歓迎会 (18:30～19:00)

◎打上げ会 (19:00～20:35)

“東京新南カルテット”

男声四部合唱／清水 實会員、入沢頼二会員、
石坂二郎会員、柴本芳郎会員

“泉晶子さんご夫妻コンサート” テノール 久住庄一郎さん
ピアノ 泉 晶子さん

「退任のご挨拶」

会長 西澤 正雄

この一年、小杉副会長・村山幹事はじめ会員の皆様、そして山中さん、ピアノの泉さん、ホテルの藤さん方に、ご尽力ご協力を頂きましたこと、先ずもって心よりお礼申し上げます。この一年は国際的にも、政治・経済そして社会的にも「なんだろう」と思われるような事件が多発し、まことにむづかしい、激しい時代になっていると実感せざるをえない年でありました。このような時代背景のもとでしたが、わが新南ロータリークラブとしては地道な活動により着実な業績を挙げてまいりました。このことが認められ名誉あるRI会長賞を受章することが出来ましたこと、まことにお目出度く、皆様と共に祝福したいと思います。受章の内容としては本年度RIマジアベ会長のテーマ『Lend a Hand 手を貸そう』の精神に沿って『ロータリーの家族に手を貸そう』では家族委員会の設置、家族同伴行事の開催。『クラブに手を貸そう』：クラブフォーラムで会員増強をテーマに、ロータリーの友・クラブ会報を地域に寄贈、各種セミナー等に参加。『あなたの天職に手を貸そう』：クラブ協議会で「職業奉仕の実践ー手に手、心から心へ」をテーマに、「企業の情報管理体制」「リサイクルシステム」について研修会、「ロータリーの職業宣言」「奉仕の哲学」の配付。『地域社会に手を貸そう』：アイメイト使用者による講演会、「環境白書」の配布、「風の子会」への寄付。『世界に手を貸そう』：ポリオ撲滅キャンペーンへの協力、国際親善奨学生2名推薦、イラン地震被害者へ寄付等が認められた主な活動内容です。

更には、麻布クラブの誕生があり、馬場会員(麻布RC特別代表)小杉(修)会員(同拡大補佐)ご両名が、ガバナーより感謝状を受けられました。

名称問題についても議論を重ねたことは、いままでにない大きな意義があったと思いますが、このテーマはクラブの活性化、発展のためにも火を消すことなく進めていってほしいことと思っています。世界に一つだけのオンリーワンクラブを目指してきましたが、将来は是非ともナンバーワンクラブに発展されることを祈って、一年間のお礼のごあいさつとさせていただきます。

ご協力本当に有難うございました。

「退任のご挨拶」

副会長 小杉 真史

愈々、最終例会を迎えることになりました。一年間を振り返り、今年程色々な出来事が輻輳した年度はなかったのではないかと思います。

そんな中であって、各委員会の委員長をはじめ、副委員長、委員の皆様方のご努力、全会員の皆様のご協力、理事会の皆様のごクラブ運営に対する熱心な、前向きな取り組みに、そして事務局のご支援に厚く御礼を申し上げます。

年度が始まり、子クラブ(麻布RC)の誕生、100周年記念事業(美術展)の勇気ある撤退、クラブ名称の論議とその結末、そして例年の事とはいえ、大勢の退会者等々、大きな問題が続出しました。

個々の事象に対して、その都度、理事会、執行部なりの判断で前向きに対処したつもりでしたが、一部に不協和音が生じたことも事実だったと思います。

就任の挨拶で申し上げた、副会長としての緩衝材的役割が十分発揮できたのか、クラブ奉仕委員長として満足の行く成果が上げられたのかと思返すと自責の念に駆られます。至らぬ点のお詫びも申し上げたいと存じます。

個人的な思いかもしれませんが、最近のロータリーの有り方について、実社会の変化に必ずしも追従しておらず、このままで良いのか等、考えさせられます。地区大会のあり方にも疑問を持っておりましたが、今回初めて国際大会(大阪)に出席しましたが、虚しい思い、絶望感を持ったのは私だけなのでしょうか、これでは世間に認めてもらうのは難しいと判断しました。

明るい話として、我がクラブには優秀な、素晴らしいお仲間が、今年度7名も入会されました。当クラブが、明るく、楽しいクラブになって、本来のあるべき姿のクラブになることを願い、次年度の理事役員にバトンタッチしたいと考えます。一年間本当に有難う御座いました。

1年間、皆様のご協力、ご指導を賜りまして、何とか任を終えることができましたこと、感謝申し上げます。

昨年のこの時期、就任のあいさつとして、市川ガバナー補佐の言葉をお借りして、肩に力が入らないようにしてがんばりたいと言ったことが思い出されます。しかし、現実には肩の力を抜いてなどと気の利いたものではなく、無我無夢中のうちに1年が経ってしまいました。自分の予想をはるかに越える大変な仕事が多かったようで、その都度バタバタしていたものですから、果たして正しい判断をし、正しい処置をしたのかどうか、まったく自信がありません。

ロータリーは半年で、大半のことは終わってあとはゆっくりと先のことを考える時期であるなどと言われますが、少なくとも今年度の我がクラブに関しては、あまり当てはまらなかったようです。ご承知のように、新年早々新クラブのチャーターナイトに始まり、100周年記念行事のこと、それにクラブ名称問題など、いづれも大きくて重いテーマを扱わなければなりません。

いろいろ余韻を残しながらも、何とか次年度に引継ぎができたことでほっとしております。これもひとえに、会員の皆様のご協力、そして至らない幹事を何かと励ましてくれた会長、副会長のおかげと感謝に耐えません。1年間本当にありがとうございました。

【先週報告】6月18日 第844回例会

◎卓話

「何故日本でリーダーが育たないか」

東京中央ロータリークラブ

会員経済ジャーナリスト

阿部 和義氏

(紹介者 立林会員)



◎幹事報告

6月25日(金)例会前17:00～臨時理事会を開催いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

◎次期親睦活動委員会報告(石井次期委員長)

新年度初の火曜会を、全日空ホテル36階マンハッタンラウンジで18時より開催致します。たくさんのご出席をお待ちしています。

◎出席報告

会員64名／出席42名・欠席22名(出席規定免除者8名)
ビジター 5名



6月18日 / 7件 13,000円

2003～2004年 累計 1,382,645円

多額のご寄付を有難うございました。(敬称略)

立林英昭／阿部さん、大変重いテーマを短時間で無理を言ひまして……。福島賢哉／今年度の社会奉仕委員会では、立林委員長のリーダーシップで有意義な活動が出来ました。有難うございました。石井謙次／親睦委員会ご出席ありがとうございます。尾上君ごくろう様。尾関武男／2週間連続欠席し、申し訳ありません。田村廣治／1ヶ月ぶりの出席です。よろしくお願い致します。椎名康充／尾上さん御苦労様です。尾上寛／皆様、ニコニコありがとうございます。御座います。

【次週予告】7月2日 第846回例会

「就任のご挨拶」

2004～2005年度 会長 入沢 頼二君

2004～2005年度 副会長 佐々木 忠行君

2004～2005年度 幹事 庄司 泰典君

(10) 社会奉仕委員会

委員長 立林英昭

- ・セキュリティ／エコ・エコノミー研修会の実施。(10/31) 明光商会が開発したMSリサイクルシステム(ミックスペーパーの無差別リサイクルシステム)の説明を受けた。高木盆栽美術館で名品を鑑賞。参加者17名
- ・チャイティバザーの実施。(12/12 忘年家族会) 会員各位からのご寄贈品を販売、その収益金(201,000円)の一部100,000円を風の子会に寄付した。残金は100周年記念事業に繰入れ予定。
- ・千代田グループ・CグループIM(2/3)分科会「地域密着の社会奉仕」を担当。
- ・卓話の実施／ヤマト福祉財団理事長小倉昌男氏「障害者の雇用について」(11/21)
- ・港区民まつりへの協賛。(10/11～12)
- ・使用済み切手、プリペイドカード、書き損じ葉書の収集寄付。

① 地域社会調査委員会

(委員長 尾上 寛)

- ・港区内に届出ているNPO法人128団体の活動を調査。
- ・逗子市社会福祉協議会会長宮武保義氏(当クラブ会友・元会長)卓話を頂いた。(4/9)

② 環境保全委員会

(委員長 尾関武男)

- ・卓話の実施 ナットソース・ジャパン(株)副社長片桐誠氏「排出権取引につて」(9/5)
- ・セキュリティ／エコ・エコノミー研修会の実施。(10/31 社会奉仕委員会と共催)
- ・地区環境保全部会研究会に出席 (11/7)
- ・「マンガでみる環境白書」を港区立弁小学校へ寄贈。
- ・親睦日帰りバス旅行(4/10 親睦活動委員会と共催) 世田谷中央RC制作の「地球は宇宙のまほろば」のビデオをバスの中で見て、改めて環境保全の大切さを痛感した。

③ 新世代委員会

(委員長 四分一 勝)

- ・アイメイト使用者による港区内小学校での講演会(11/4,11)を実施。
- ・御成門小学校4年生(2クラス) 44名講師 三村栄子さん 高輪台小学校4年生(2クラス) 63名講師 高橋雅枝さん
- ・100周年準備委員会に協力。
- ・地区ローターアクト年次大会への登録に協力。

(11) 国際奉仕委員会

委員長 土屋東一

- ・米山奨学会普通寄付 (276,750円)
- ・R財団年次寄付(2,000\$)、ポリオ・プラス寄付(1,000\$)
- ・イラン中東部地震復興支援寄付「義捐金ボックス」により(31,000円)
- ・ヤップ島台風復興支援寄付 (20,000円)
- ・米山奨学生・李祥範君のカウンセラーを土屋東一君が担当(03.4～04.3)
- ・サルガド写真展(03.11/29～04.1/12)に参加 (50,000円の寄付)
- ・R日比友好プロジェクト(継続)の運営費を協力(20,000円)
- ・国際親善奨学生2名の推薦、そのうち林智恵実さん合格(その後留学辞退)

※次年度各委員会活動計画は、新年度に「活動計画書」が発行されるので、割愛させていただきます。(了)

本号で本年度クラブ会報委員会の活動は終了しました。1年間のご愛読、ご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

クラブ会報委員会一同